

名古屋丸の内ロータリークラブ Weekly Report

石井里恵子 会長 年度テーマ
＝皆でロータリーを楽しもう！＝

例会場 名古屋クレストンホテル TEL 052-264-8000
例会日時 木曜日 12:30
クラブ会報広報委員長 松本 正継



2010-11 年度 RI 会長
レイ・クリンギンズミス

創立 1995 年 3 月 9 日
承認 1995 年 3 月 28 日
会長 石井里恵子
幹事 森田 正樹
事務局 名古屋市中区栄 3-29-1
名古屋クレストンホテル 1007 号
TEL 052-263-1324
FAX 052-263-0730
Mail rc.nagoya-marunouchi@waltz.ocn.ne.jp
HP <http://www.nagoya-marunouchi-rc.org/>

第761回 例会No. 35 平成 23年 4月14日(木) 晴

■ 出席報告	会員46名中29名出席
■ 出席率	69. 04% 出席計算人数42名
■ 修正出席率	3月31日 95. 34%
■ スピーカー	日本介助犬協会 高柳 友子 様
■ ゲスト	同 森田 英守 様
	同 古屋 道子 様
	同 介助犬グレース

会長挨拶 石井里恵子

チェルノブイリ原発事故と同レベルになり、先行き不安の残る毎日ですが、暗いニュースばかりなので明るいニュースとして、皆様もご存知とは思いますがゴルフの祭典 マスターズ・トーナメントが4月10日までアメリカ・ジョージア州のオーガスタ、ナショナルゴルフクラブでありました。

19歳の日本人2名が決勝ラウンドに進み、石川選手は3度目のマスターズ挑戦で初めて予選ラウンドを突破し通算3アンダーで20位、また初出場のアマチュア、松山英樹選手(東北福祉大2年)は通算1アンダーで27位。日本人初となる、マスターズのベストアマに輝き表彰式に出席しました。世界中のゴルファーが憧れる大会マスターズは、難しいコース設定でも有名です。日本人選手も過去、オーガスタのコースに苦しめられましたが、今年は若武者2人のがんばりが目立ちました。石川選手はマスターズ3度目の出場、今回初めて決勝ラウンドに進み、海外のメジャー大会で自身最高の20位になりました。そして松山選手は、3日目に4アンダーの68をマークするなど上位に食い付き、この大会に出場したアマチュア選手では最高の27位に入りました。松山選手は昨年10月のアジア・アマチュア選手権で優勝し、日本人アマ選手として初めてマスターズ出場権を獲得しました。

「こういう時期に、皆さんからの応援がなかったら出場できなかった。」感謝の気持ちを胸にクラブを握り、世界のトップ選手が集まる大会で「全力の200%ぐらい出した」と、堂々のプレーを繰り広げました。その結果、ベストアマに輝き、優勝したシャール・シュワーツェル選手(26歳、南アフリカ)らとともに、日本人として初めて表彰式にも出席しました。ベストアマに与えられるシルバーカップを受け取り、「被災地はまだ大変ではありますが、マスターズでのプレーが、少しでも希望と勇気を与えられたらと思います。」とスピーチしました。集まったゴルフ会のVIP達は全員立ち上がり、松山選手への拍手がいつまでも続きました。

因みに、石川選手の賞金は800万弱です。それにアンダー賞とイーグル賞が加わります。すべて義援金として寄付なさるのでしよう。

ニコBOX

●本日の卓話は日本介助犬協会の高柳友子様をお迎えしています。高柳様を始めセンター長の森田様、総務部の古屋様、ようこそお越し下さいました。会員一同心より歓迎申し上げます。どうぞ宜しくお願い致します。

石井会長、森田幹事、岩田、若原、矢野雄嗣、藤野、水野、柴田孝一、加藤満男、成田、後藤、河原、中嶋、長谷川、渡邊(敬称略)

吉田さん 休みが多くて申し訳ありません。いわき小名浜地区の震災復旧に行っておりまして。来週は石巻地区の復旧工事でお休みさせて頂きます。

安江さん 日本介助犬協会の高柳様をお迎えしております。募金箱を用意しております。よろしくお願い致します。感謝。

●桜の美しい季節になったのに東日本ではまだまだ災害が続いており、心が痛みます。安心して復興に取り掛かれる日が一日も早く訪れることを祈ります。

中村、磯部、松本、二俣、西垣(敬称略)

本日合計 47, 000円

幹事報告

1. 次週は夜間例会に変更となっています。お間違えのないようお願い致します。
2. 4月28日、5月5日と2週続けて例会はお休みです。

卓 話

「介助犬の訓練と活動について」

日本介助犬協会 事務局長 高柳友子





ハイライトよねやま 133 号より抜粋

1. 寄付金速報

3 月末までの寄付金は累計で 11 億 284 万円となりました。前年同期と比べて 2.1%減、約 2,400 万円の減少です。2010-11 年度の予算額 13 億円に対し、あと 1 億 9,700 万円が必要です。東日本大震災発生後、当会への寄付は非常に厳しい状況です。こうしたなか、和歌山南RCと名古屋RCの会員から「米山奨学事業のために」と、それぞれ 100 万円の大口寄付がありました。

また、米山学友の陳思乾さん(台湾/1973-75/大阪淀川RC)、姫軍さん(中国/1995-97/東京臨海RC)からもそれぞれ 50 万円の寄付をいただきました。未曾有の大災害に、世界中の米山学友から祈りのメッセージや義援金が寄せられています。これこそ、50 年間にわたる米山記念奨学事業のたまものにはほかなりません。どうぞ今後とも継続的なご支援をお願いいたします。

2. 震災から一ヶ月…東日本大震災関連の続報

●奨学生の安否

第 2520 地区、第 2530 地区、第 2820 地区について、現役奨学生(3 月終了者含む)および合格者、計 116 名の安否確認をすすめておりましたが、全員の無事が確認されました。

●国内外から支援の輪

4 月 11 日現在までに、台湾学友会から 2,576,000 円、韓国学友会から 1,630,000 円、中国学友会から 1,358,500 円、第 2670 地区学友会から 37 万円を受領しました。また、匿名奨学生から「日本で生活するわれわれ外国人も今回の震災に日本人と同じく心を痛め、同じく力を出したい」と、アルバイトで貯めたお金を含め 10 万円を寄付してくれたほか、台湾学友会理事長の許國文さん(1975-77/徳島RC)が、自身の所属するロータリークラブを通じてマスクを 6,000 枚送ってくれました。これらの義援金と物資は、近日中に被災地区へ送ります。

台湾セブンイレブンを展開する統一超商社長の徐重仁さん(1976-77/平塚RC)は、「第 2 の故郷である日本が大きな困難に臨み、いてもたってもいられぬ日々が続いています」とコメントを寄せ、セブンイレブンの店頭募金などで 2 億円以上の義援金が集まっていると報告してくれました。中国で日本語書店を経営する宋東さん(2005-06/鹿児島西南RC)は、これまで 3 回にわたって店頭募金を日本領事館へ寄付したほか、大連で開かれたチャリティーイベント

に出展し、書籍の売り上げを全額寄付したということです。

3. 現地採用の第 1 号奨学生が博士号を取得して帰国



2006 年から 3 年間、ベトナムを対象に試行した現地採用米山奨学金制度。日本への留学を希望するベトナム在住の若者に門戸を開いたこの制度の第 1 号奨学生として、2007 年 7 月に来日したタイ・ヴァン・ナムさん(2007-11/千里RC)は、大阪大学

大学院博士課程で「ベトナムのエコラベル(環境基準)」をテーマに研究に励み、この 3 月に晴れて博士号を取得。学位授与式を終えて、27 日に帰国の途につきました。今後は、ホーチミン市工科大学の教員として迎えられるナムさん。「米山奨学生の名誉を汚さないように最善を尽くします」と、これからの奮闘を誓っています。

4. 奨学生のスピーチコンテスト

第 2660 地区(大阪府北部)主催の米山記念奨学生スピーチコンテストが 2 月 19 日(土)、大阪国際交流センターで開催されました。当日は、同地区米山奨学生 12 名が発表に立ち、松本新太郎ガバナー、近藤雅臣RI理事(米山奨学会常務理事)とロータリアン 7 名が審査。奨学生の家族や、世話クラブ会員・事務局の皆さんも応援に駆けつけ、総勢 100 名規模の盛況でした。最優秀賞に輝いたのは、大阪大学博士課程 3 年の劉・さん(大阪御堂筋RC)による「心開いて、勇気を出して、真の異文化理解へ」。冷え込む日中関係について、「こんな時こそ、マスメディアや他人の意見に振り回されることなく、自分の考えで中国人は日本人と、日本人は中国人と接し、分かり合おうとする努力をしてほしい」と、率直に語りました。そのほか 4 人が入賞を果たし、参加者全員に記念品が贈られました。それぞれのスピーチの前には、世話クラブ会員による応援パフォーマンスが行われ、コンテストを大いに盛り上げました。

今回のスピーチコンテストは、同地区米山奨学委員長をつとめる磯田郁子氏が「米山奨学生が日本の生活の中で感じたことを地区のロータリアンに伝える機会になれば」と、長年温めていた企画だそうです。参加したロータリアンからは、「米山奨学生のレベルの高さを感じた」、「もっと多くの会員に聞いてほしい」、「夢をもらった」といった感想が寄せられ、多くのロータリアンに奨学生の魅力を伝える方法として、「スピーチコンテスト」が今後大きな役割を果たしてくれそうです。

※続きは次号に掲載致します。

☆☆次回例会のご案内☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

◎4月21日(木) 第762回例会 例会変更

「親睦夜間友愛例会=新入会員歓迎会=」 18:30~

★4月28日(木) 5月5日(木)例会は休会です。

◎5月12日(木) 第763回例会

卓話 米山奨学生 アツタヤカ・ブリヤン・ハさん

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆